

# 麻布大学教育セミナー 及び市民公開講座同時開催

In さいたま  
参加費 無料

事前申込

## 開催概要

日時:平成29年2月19日(日)13時~17時

(受付開始:12時15分から)

会場:ラフレさいたま (「さいたま新都心駅」下車徒歩7分)

対象者:卒業校を問わず、どなたでも参加可

(セミナー①のみ臨床獣医師を限定とします。)

セミナー終了後の情報交換会の参加は、参加費3,000円となります。

学長 浅利昌男

## 開催趣旨

麻布大学は昨年度から、本学の教育研究の理念である「人、動物、環境の共生をめざして」について、大学で生まれたこの分野のさまざまな研究成果や磨かれた技術を、また、アカデミアの使命として、この共生社会で起こるであろうさまざまな問題について、その理解や解決を促す提言や指針を社会に発信し、社会の発展に貢献する目的で麻布大学教育セミナーを開催しています。

## プログラム概要

セミナー① 13:00~16:30 (定員60名)

小動物における尿路結石症の診断と外科的治療

※受講者限定:臨床獣医師

『猫の腎泌尿器疾患、特に尿管結石の診断と治療』 何が原因なのか。現状ならびに診断と最新治療について説明します。

渡邊俊文(麻布大学附属動物病院 准教授/外科診療担当)

セミナー② 13:00~17:00 (定員60名)

牛重要感染症の清浄化の取り組み

市民公開講座

BSEと口蹄疫の清浄化を達成した家畜衛生にとって、次の標的はヨーネ病とBVDの清浄化と、増加している牛白血病の対策です。行政と研究の担当者から、目標達成の見通しと課題について情報提供します。

- 1-最近の牛疾病をめぐる状況/菊池栄作(農林水産省消費・安全局 動物衛生課 課長補佐)
  - 2-ヨーネ病の清浄化/永田礼子(農研機構 動物衛生研究部門 主任研究員)
  - 3-BVD清浄化への課題と展望/亀山健一郎(農研機構 動物衛生研究部門 研究員)
  - 4-酪農家で実施できる牛白血病の防疫対策/泉對博(日本大学 生物資源科学部 教授)
- 総合討論-ゲスト助言者 山川 睦 (農研機構 動物衛生研究部門 海外病研究調整監)

セミナー③ 13:00~17:00 (定員60名)

野生動物との共存と利用-被害防除から食肉利用まで-

市民公開講座

野生動物の被害は地域によってさまざまであるが、その現状を知り今後の課題をともに考える機会にします。また、動物資源の有効利用について紹介します。

- 1-野生動物問題の現状と課題-シカの増加を中心に-/南 正人(麻布大学野生動物学研究室 准教授)
- 2-野生動物による被害の防除-牧場を例に-/塚田英晴(麻布大学野生動物学研究室 准教授)
- 3-駆除されたニホンジカを活用したペットフードの製造販売-長野県小諸市の試み-/竹下 毅(長野県小諸市役所)
- 4-野生動物の食肉利用/坂田亮-(麻布大学食品科学研究室 教授)
- 5-国産ジビエの魅力/藤木徳彦(特定非営利活動法人日本ジビエ振興協議会 理事長)

後援:農林水産省消費・安全局/環境省/さいたま市/小諸市

日本獣医師会/埼玉県獣医師会/長野県獣医師会/群馬県獣医師会/栃木県獣医師会

麻布大学同窓会及び各支部(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・東京都・神奈川県・横浜市・長野県)

【参加申込】1月31(火)までに「氏名・所属・住所・電話番号・参加希望セミナー番号・情報交換会参加の有無」をメール又はFAXで申し込みください。

【問合せ先】〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71 Tel:042-754-7111(代)

麻布大学 地域連携室 Email:sotsugo@azabu-u.ac.jp Fax:042-850-2505

# 教育セミナー FAX専用 申込用紙

## FAX送信 042-850-2505

参加希望の セミナー (○をお付けください。)	セミナー①	小動物における尿路結石症の診断と外科的治療	
	セミナー②	牛重要感染症の清浄化の取り組み	
	セミナー③	野生動物との共存と利用ー被害防除から食肉利用までー	
ふりがな			
氏名			
所属			
住所	〒		
電話番号			FAX番号
情報交換会 参加の有無	ご参加される場合は、当日、参加費(3,000円)をお支払ください。 参加します / 参加しません		

(個人情報の取扱い)

ご記入いただきました個人情報は、厳重に管理の上、本セミナーの運営以外の目的に使用することはありません。



## 会場

ラフレさいたま

埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

総合案内:048-601-1111

### ■電車をご利用の場合

JR京浜東北線・宇都宮線・高崎線

「さいたま新都心駅」下車、西口方向徒歩7分

# 麻布大学教育セミナー 及び市民公開講座同時開催

In さいたま  
参加費 無料  
事前申込

## 開催概要

日時:平成29年2月19日(日)13時~17時

(受付開始:12時15分から)

会場:ラフレさいたま (「さいたま新都心駅」下車徒歩7分)

対象者:卒業校を問わず、どなたでも参加可

(セミナー①のみ臨床獣医師を限定とします。)

セミナー終了後の情報交換会の参加は、参加費3,000円となります。

学長 浅利昌男

## 開催趣旨

麻布大学は昨年度から、本学の教育研究の理念である「人、動物、環境の共生をめざして」について、大学で生まれたこの分野のさまざまな研究成果や磨かれた技術を、また、アカデミアの使命として、この共生社会で起こるであろうさまざまな問題について、その理解や解決を促す提言や指針を社会に発信し、社会の発展に貢献する目的で麻布大学教育セミナーを開催しています。

## プログラム概要

### セミナー ①

13:00~16:30

(定員60名)

#### 小動物における尿路結石症の診断と外科的治療

※受講者限定:臨床獣医師

『猫の腎泌尿器疾患、特に尿管結石の診断と治療』 何が原因なのか。現状と診断、最新治療について説明します。  
渡邊俊文(麻布大学附属動物病院 准教授/外科診療担当)

### セミナー ②

13:00~17:00

(定員60名)

市民公開講座

#### 牛重要感染症の清浄化の取り組み

BSEと口蹄疫の清浄化を達成した家畜衛生にとって、次の標的はヨーネ病とBVDの清浄化と、増加している牛白血病の対策です。行政と研究の担当者から、目標達成の見通しと課題について情報提供します。

- 1-最近の牛疾病をめぐる状況/菊池栄作(農林水産省消費・安全局 動物衛生課 課長補佐)
  - 2-ヨーネ病の清浄化/永田礼子(農研機構 動物衛生研究部門 主任研究員)
  - 3-BVD清浄化への課題と展望/亀山健一郎(農研機構 動物衛生研究部門 研究員)
  - 4-酪農家で実施できる牛白血病の防疫対策/泉對博(日本大学 生物資源科学部 教授)
- 総合討論 ゲスト助言者 山川 睦 (農研機構 動物衛生研究部門 海外病研究調整監)

### セミナー ③

13:00~17:00

(定員60名)

市民公開講座

#### 野生動物との共存と利用ー被害防除から食肉利用までー

野生動物の被害は地域によってさまざまであるが、その現状を知り今後の課題をともに考える機会にします。また、動物資源の有効利用について紹介します

- 1-野生動物問題の現状と課題ーシカの増加を中心にー/南 正人(麻布大学野生動物学研究室 准教授)
- 2-野生動物による被害の防除ー牧場を例にー/塚田英晴(麻布大学野生動物学研究室 准教授)
- 3-駆除されたニホンジカを活用したペットフードの製造販売ー長野県小諸市の試みー  
竹下 毅(長野県小諸市役所)
- 4-野生動物の食肉利用/坂田亮一(麻布大学食品科学研究室 教授)
- 5-国産ジビエの魅力/藤木徳彦(特定非営利活動法人日本ジビエ振興協議会 理事長)

後援:農林水産省消費・安全局/環境省/さいたま市/小諸市

日本獣医師会/埼玉県獣医師会/長野県獣医師会/群馬県獣医師会/栃木県獣医師会

麻布大学同窓会及び各支部(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・東京都・神奈川県・横浜市・長野県)

【参加申込】1月31(火)までに「氏名・所属・住所・電話番号・参加希望セミナー番号・情報交換会参加の有無」をメール又はFAXで申し込みください。

【問合せ先】〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71 Tel:042-754-7111(代)  
麻布大学 地域連携室 Email:sotsugo@azabu-u.ac.jp Fax:042-850-2505